

報道関係各位

2025年3月19日

大正製薬株式会社

《ナロンエースが贈る、頭痛もちのドキュメンタリー》
“つらいときは、極上の10分をください”
パートナーとの対話で明らかになる頭痛のリアル、大正製薬が動画を公開
～頭痛を理解する初めての記念日～

大正製薬株式会社(以下、当社)は、頭痛もちの方とそのパートナーに協力いただき、動画「頭痛もちとの_____記念日」をWEBで公開しました。

■頭痛もちとその大切な人に寄り添うために

日本全国に約4000万人(※1)いるとされる、頭痛もち。当社は、解熱鎮痛薬「ナロン」シリーズにおいて、「ナロンエース」を中心に、60年以上にわたり頭痛のつらさに寄り添い続けてまいりました。頭痛もちが抱えるつらさは人によってさまざまですが、過去の調査(※2)からは、パートナーにさえも頭痛のつらさを共有しないという声も見受けられました。本動画は、頭痛もちが抱えるつらさをパートナーと話し合うことで、頭痛の話に限らず、お互いの理解を深めるきっかけを作りたいと考え、制作しました。

※1:一般社団法人日本頭痛学会「慢性頭痛の診療ガイドライン 2013」より

※2:当社調べ(調査委託先:市場開発研究所)「頭痛もちの実態調査 2024」より



■ストーリー概要

動画の舞台は、特別なディナーの場。頭痛もちのパートナーを持つ夫婦が集まり、普段なかなか言葉にできない思いを語り合います。提供される料理には、頭痛のつらさや理解の難しさなどの意味が込められており、ディナーの進行にあわせて「どのような時に頭痛を感じるか?」「頭痛はどんな存在か?」「どのようなサポートがあると嬉しいか?」といったテーマが話し合われます。対話を通して、ご自身でもつかみ切れていなかった本音が、言葉として像を結んでいきます。

「つらいときには、極上の10分をください。」「休んでいいよ」というよりも、カフェとか

《本リリースに関するお問い合わせ先》
大正製薬株式会社 メディア推進部 メディアグループ TEL:03-6382-7304
担当:梶田(かじた)h-kajita@taisho.co.jp

いく?の方が、(迷惑をかけているかもという)申し訳なさが薄れる。」など、頭痛もちの方の気持ちが具体的にパートナーに伝えられ、パートナーの思いも明らかになっていきます。



■ナロンエースから

現代社会において、多くの方が頭痛に悩まされているにもかかわらず、大切な人にすら、その悩みは共有されないことが少なくありません。頭痛もちの方が抱える悩みは、痛みだけではなく、頭痛時のコミュニケーションの難しさなども含まれます。本動画には、「頭痛のことを話し合うだけで何か変わることがあるのかもしれない」というメッセージを込めています。より多くの方が頭痛について話し合い、頭痛に限らず理解を深め合うことで、お互いの関係性のなかで適切な対処法や解決策を見つけられることを願っています。今後もナロンエースは、さまざま関係に目を向けて、頭痛もちの方と、その大切な人に寄り添うための活動に取り組んでまいります。

■動画 URL

<https://youtu.be/6K6QwqM6W20>

ダイジェスト動画:<https://youtu.be/88WBq9wd2NM>

■スタッフリスト

企画・制作:インテグレート、ワンダフルドア、大正製薬

企画:倉渕 雄太郎、小高 浩志、堀江 紅葉

演出:小高 浩志

P :森脇 喜大

撮影:菊池 剛

PR:倉渕 雄太郎

会場協力:EMME(〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-3-19 ローゼ青山 1)

ナロンエース T 第②類医薬品 頭痛



《動画ご視聴用

二次元コード》

フルバージョン



ダイジェスト



《本リリースに関するお問い合わせ先》

大正製薬株式会社 メディア推進部 メディアグループ TEL:03-6382-7304
担当:梶田(かじた)h-kajita@taisho.co.jp